

宮城県仙台第三高等学校

team

# 仙台三高だより

Vol. 2 令和8年6月1日発行

仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19(問い合わせ先 総務部)

電話 022(251)1246 / Fax 022(251)1247

mail: sensan@od.myswan.ed.jp



## 三高探究の日 ~研究成果を堂々と発表~

5月14日(木) 本校体育館・大講義室・各教室にて

本校の探究活動の成果を発表する「三高探究の日」(探究活動成果発表会)が開催されました。開会式が終わると、体育館や教室でポスター発表が行われました。本校からの3年生91題の発表に加え、仙台南高校や古川黎明高校など県内の9校から23題と、今年は栃木県の宇都宮東高校からも4つの班が参加し、ポスター発表が行われました。午後からは3年理数科による口頭発表が行われ、活発な質疑応答の様子が各教室で見られました。その後は各教室で2年生によるピアレビュー(3分間の口頭発表)が行われました。また大講義室では海外交流発表として、台湾の台中市私立明道高級中学の生徒がオンラインで研究発表をしてくれました。本校からも理数科の探究班が英語で研究成果を発表し、発表後には両校の生徒間で英語による質疑が活発に行われ、会場を盛り上げました。その後、体育館では師範発表が行われ、JSEC2025(第23回高校生・高専生科学技術チャレンジ)に参加し花王奨励賞をいただいた自然科学部化学班が「ホウ砂を用いた粉末固化の研究」という題で、第11回高校生国際シンポジウムに参加した普通科探究30班が「花粉症対策に「ものさし」を!」という題で発表しました。一日を通して様々なテーマでの発表が行われ、たくさんの学びを得るよい機会となりました。3年生にとっては、2年生から取り組んできた研究の集大成を披露する貴重な機会となりました。1、2年生にとっては、今後の研究や発表に向けてたくさんの刺激を受けた一日となりました。

東北大学高等大学院機構の安藤晃先生、国立研究開発法人産業技術総合研究所の富永淳二先生をはじめとする10名の来賓の方々、一般でご参加いただいた39名の先生方からご指導、ご助言をいただき、非常に実りある研究発表となりました。

### 代表発表 ★佐藤 和真さん(3年:向陽台中出身) 自然科学部化学班

#### 題目:「ホウ砂を用いた粉末固化の研究」

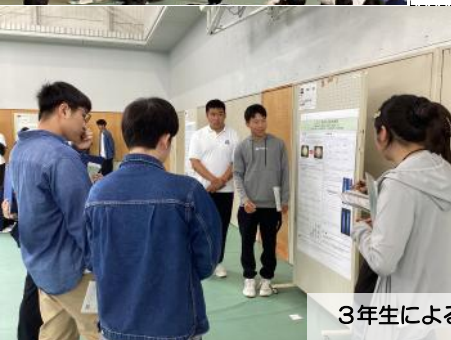
私は自然科学部化学班として研究の師範発表を行いました。1年生のときは先輩たちの研究を理解するのに精一杯でした。しかし、いざ自分が発表する立場になると、自分の研究を理解してもらうのがどれだけ大変かを実感します。「三高探究の日」のおかげで、理解させる力を身につけることができました。多くの3年生にとって、これが最後の探究・課題研究の発表会になることと思います。研究の機会が失われるのは少し寂しいですが、今回の経験は必ず次回に活けると思います。



### 代表発表 ★西牧 希さん(3年:広瀬中出身) 普通科探究30班

#### 題目:「花粉症対策に「ものさし」を!」

探究の日にて、私は師範発表という貴重な経験をさせて頂きました。この場では、三高生の皆さんに探究の楽しさをお伝えしたいです。突然ですが、探究活動に意義を感じられず、インフェスや探究の日を何となくやり過ごしていませんか?残念ながら、以前まで私たちの探究班は、その場凌ぎの発表や活動ばかりでした。しかし、真剣に探究活動と向き合うことで「知的好奇心に従う楽しさ」に気づくことが出来ました。ネットで手軽に情報が得られることで忘れがちな「なんでだろう」という感覚。この感覚を大切にすると、探究の学びと楽しさが倍増します。ぜひ好奇心を解放して、三高の探究活動をさらに活発で誇りとなるものへ進化、深化させていって欲しいと思います。



3年生によるポスター発表・口頭発表



2年生によるピアレビュー

# 勝利のために・仲間のために

# 県総体壮行式



5月8日(金)本校体育館にて

6月6日(土)から開催される宮城県高等学校総合体育大会を前に、全校をあげての壮行式が行われました。体育館に応援歌が鳴り響く中、応援団員に先導され、堂々とした姿で入場した選手団。各部部長から抱負が語られた後、全校生徒から力強いエールと「竜神の歌」が贈られました。三高生が一丸となった大迫力の応援により、選手の気合いも最高潮となりました。

## フェンシング部 部長

★仁串 陽祐さん(3年・柳生中出身)

これまで支えてくれた家族、顧問の先生、先輩、全ての方への感謝の気持ちを胸に、1点1点を大切に戦い抜きます。また、ここまで一緒に練習してきた仲間と出る最後の大会になるので、良い思い出を作れるように精一杯頑張ります。まだ優勝を経験したことのない私たちが、一人一人がベストを尽くし、必ず団体戦優勝、インターハイ出場を掴みとります。

## 陸上競技部 部長

★佐藤 飛翔さん(3年・七北田中出身)

いよいよ集大成となる高校総体が始まります。私たち陸上競技部一同は、この大会で惜しみなく力を発揮できるよう、限られた時間の中で互いを高め合ってきました。それは、先生方からいただく日々のご指導、保護者の方々による手厚いサポート、どんなときも支え合ってきた仲間が、あってこそのものであります。磨き上げてきた「心技体」を武器に全力で駆け抜けていきます。

## 6月の予定

- 4日(木)進路講演会(2、3年)
- 5日(金)科目選択説明会(1年)
- 6日(土)高校総体(～7日)
- 8・9日(月・火)振替休業日
- 11日(木)総体報告会、東北・全国大会壮行式
- 12日(金)避難訓練
- 12日(金)3年進研共通テスト模試(～13日)
- 18日(木)前期中間考査(～23日)
- 22日(月)教育実習(～7月3日 or 7月10日)
- 27日(土)南三陸フィールドワーク



届け！応援団の熱きエール

出場する部員たちが一堂に整列

## 女子バドミントン部 部長

★高橋 咲愛さん(3年・加茂中出身)

女子バドミントン部は、県総体個人戦でベスト32以上、団体戦ではベスト16以上を目指しています。今回の県総体で自分が最も満足できるプレーを行うために、基礎練習から実戦練習まで、一つ一つの練習にこれまで以上に真剣に取り組んできました。県総体では、一試合でも多く勝ち進み、このチームで少しでも長く活動できるよう全力を尽くします。



## 令和8年度前期生徒総会

5月22日(金)本校体育館にて



令和8年度前期生徒総会が開催されました。生徒総会は学校生活をよりよいものにするための話し合いの場です。始めに、各種委員会の活動内容・予定や部活動の予算についての審議がありました。次に、生徒からの要望事項について、活発に質疑応答を行いながら話し合いが行われました。生徒からは毎日の学校生活の中での問題点等を踏まえ、様々な要望事項が出されました。

## 登校時一声運動

5月8日(金)、11日(月)  
正門・駐輪場にて

毎年恒例の登校時一声運動・マナーアップ運動が、PTAの方々のご協力のもと行われました。のべ11名の保護者の方々に参加いただきました。登校する三高生へ澁刺とした挨拶をいただき、生徒も元気な挨拶を返していました。保護者、生徒双方にとって、さわやかな一日の始まりとなる活動でした。

## 吹奏楽部 定期演奏会

5月5日(火)イズミティにて

吹奏楽部員より ★大橋 弘奈さん(3年・七ヶ浜中出身)

「ありがとうございました！」と最後の挨拶をした時、これでもう終わりなんだ、という実感が一気に湧いてきて胸がいっぱいになりました。三年生として迎える最後の定期演奏会は、いつもお世話になっている先生方や三高生の皆さんを含む沢山のお客さんの前で練習成果を披露できた達成感と、これまでの練習が一曲一曲が終わるたびに消化されていくような儚さに溢れた、これまで以上に特別な時間となりました。演奏会の後も沢山の方から温かい言葉をかけていただきとても嬉しかったです。開催することができたのも、これまで応援してくださった皆さんのおかげです。これからも目標の「東北大会出場」を達成できるよう、コンクールに向けて部員一同、練習に励んでまいります！



PTAの皆様ありがとうございました

## 芸術鑑賞会

5月18日(月)仙台銀行ホール イズミティ21にて

今年の芸術鑑賞会は『三宅狂言会』の皆様をお迎えし、日本の伝統芸能である「狂言」を鑑賞しました。現代にも通じるユーモアたっぷりの演目に、会場からは自然と笑い声と大きな拍手が沸き起こりました。伝統に触れ、豊かな感性を養う貴重な体験となりました。終演後には希望者を対象としたワークショップも開催され、生徒たちはプロの技を間近で見学・体験し、伝統文化の奥深さを直接学ぶことができました。

